

事務事業名		栃木県中小企業団体中央会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	商工課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	商工振興係	担当課長名	木村 晴一	
	施策	2 活力ある商業・鉱工業の振興					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 事業者に対する助成と支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10580	一般	7	1	2	栃木県中小企業団体中央会参画事業					
	事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	中小企業団体の組織に関する法律				
		事業区分		実施方法		事業分類		リーディングプロジェクト		市長マニフェスト	
						市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県中小企業団体中央会が行う活動に参画することで、同会が所有する技術・情報等の提供を受け、中小企業の経営安定に資する取り組みにつなげる。 ・栃木県中小企業団体中央会は、昭和31年2月に設立、中小企業団体中央会の県組織として、中小企業の振興発展を図るため、中小企業の組織化推進、連携強化、設備の近代化、経営合理化、技術向上などを支援する組織である。 ・構成員は、事業協同組合、事業協同小組合、企業組合、信用協同組合、商工組合、協業組合、商店街振興組合及びこれらの連合会、その他の中小企業関係団体で構成され、全国では約3万団体となっている。(栃木県は482団体) ・栃木県中小企業団体中央会の主な事業活動は、組合等の設立支援、新事業創出支援、経営革新の支援、後継者人材育成支援、技術高度化・経営品質向上支援、各種情報提供などを行っている。 	平成26年度は負担金として、150千円を支出した。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	負担金支出回数	回	1	1	1	1	1

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市内の商工業者(組合)	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	市内会員数	所	39	39	34	34	34

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

地域経済の活性化、商工業の振興に資する方策が示され、事業の円滑な運営・充実化が図られる。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	市内会員数/県内会員数	%	7.8	7.9	7.0	7.0	7.0

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

商業・鉱工業事業者の経営が安定している。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	制度融資利用件数	件	602	570	600	600	600

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	150	150	150	150	150			
	事業費計(A)	千円	150	150	150	150	150			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	150	負担金	150	負担金	150	負担金	150
	人件費	人	1	1	1	1	1			
のべ業務時間	時間	20	20	20	20	20				
人件費計(B)	千円	78	79	79	79	79				
トータルコスト(A)+(B)	千円	228	229	229	229	229				

事務事業名	栃木県中小企業団体中央会参画事業	担当部	産業文化部	担当課	商工課	担当係	商工振興係
-------	------------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	栃木県中小企業団体中央会は昭和31年に設立しており、現在では県内各市も参画している。市としていつ頃参画したかは不明であるが、市内商工業者の発展、地域経済活性化に資するため参画したと考えられる。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	長引く景気の低迷に加え、東日本大震災の影響を受けて、市内中小企業者を取り巻く情勢は厳しい状況にある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	平成26年度は改革改善の取り組みは特に実施していない。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	当協議会に参画することで、地域経済の活性化、商工業の振興に関する情報を得ることができるため、市内中小企業の支援充実につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	市として当協議会に参画し、地域経済活性化や商工業振興についての情報を提示することは、市の重要な責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業は、市内の商工業者の事業の円滑運営や充実化に資する目的のものであるため、対象・意図ともに妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	この事業の成果指標である「市内会員数/県内会員数」の成果は横ばいであるが、現状のところ成果向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
	類似事務事業はない	理由・改善案	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	事業費については、当協議会に対する負担金で、各市の負担額が決められているため、現状においては削減は難しい。人件費については、当協議会に対する負担金支出手続き等の業務所要時間のため、削減は難しい。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	この事業の受益者は、市内商工業者であり、受益者は特定されないため、受益者負担を求めると必要がない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 当協議会への参画を取りやめれば、本事業は廃止できる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			